

Chuo Gakuin University
中央学院大学

学友会

会報

Vol. 50

2024 October

Contents

- 01 オリックス・バファローズ古田島 成龍選手
- 02 03 古田島選手インタビュー
- 04 駅伝部新学生寮インタビュー
- 05 学友会活動紹介／退職先生ご挨拶
- 06 親睦会支援／WEBサイトリニューアルのお知らせ
- 07 ご寄付のお願い／CGU川柳
- 08 プレゼント企画／総会／懇親会



我孫子から
日本一へ

ORIX BUFFALOES



∩ プレゼント企画 ∩
今年だけの特賞が登場!



直筆サイン入り
ユニフォーム

1名様



直筆
サイン色紙

5名様

応募方法

QRコードを読み取り、読者アンケートにご回答いただいた方の中から抽選でプレゼント!
※応募締切: 2024年11月末まで
※当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。



古田島 成龍 (こたじま せいりゅう)

1999年6月29日、茨城県生まれ。2022年卒。中央学院大では2年春から登板し、4年秋の明治神宮大会でエースとして優勝に貢献した。その後日本通運を経て、2023年秋のドラフト会議でオリックス・バファローズからドラフト6位指名。最速152キロの直球を武器にカットボール、チェンジアップ、フォークなどを操り、強力投手陣のなかで中継ぎエースとして活躍。登板後の優勝した時のような喜び方が話題となり、古田島優勝という言葉と共に、ルーキーながらファンの人気を集めている。

初登板から2024年6月27日ソフトバンク戦でプロ初失点を喫するまで、連続無失点を22試合に伸ばして3人目となる新人投手による開幕からの連続無失点試合数の日本タイ記録を達成!

古田島優勝!

オリックス・バファローズの中継ぎエースへ

2021年秋の明治神宮大会、中央学院大学を初の大学日本一に導いた古田島選手。社会人を経て昨年のドラフト会議でオリックス・バファローズに6位指名を受け、中継ぎのエースピッチャーとして活躍しています。大学当時のこと、そして挫折、今後の抱負に至るまでシーズン中にも関わらずお話をいただきました。

中央学院大学初の日本一へ!
コロナ禍の学生生活

— どのような大学生活でしたか。

古田島 明治神宮大会で優勝したことが一番の思い出です。あとは、コロナの影響が大きかったですね。まともに学校で授業を受けたのは1年生の時くらいで、それ以外はオンライン授業でした。

— 練習への影響もありましたよね。

古田島 非常にありました。練習時間が限られましたし、何日も練習ができない時もあり、どうチームを一つにしていかが難しかったです。— 4年次に明治神宮大会で大学初の日本一に導きました。

古田島 入学のきっかけは菅原監督の「一緒に日本一になろう」という言葉でした。入学後チームの中でも、さまざまな困難があり、バラバラになりそうな時もありましたが、自分は絶対に日本一になるぞと信じていて、時には嫌われ者になる時もありましたが、自分が思ったことをチームに対して言い続けてきました。最終的に日本一になったことで自分は正しかったと思いますし、いい思い出になりました。

ドラフト指名漏れを経験
挫折からプロへ

— ドラフトでは指名漏れを経験しました。

古田島 チームメイトや家族からは指名される前提で花や手紙を用意してくれていたのですが、急遽手紙を書き直してくれたり、暖かく迎え入れてくれました。そこで、プロというのは



自分だけの夢じゃなかったんだなと思ひ、改めてプロを目指す覚悟が決まりました。その時は明治神宮大会も残っていましたし、まずは切り替えて、反骨心で臨みました。結果、日本一にもなれましたし、その気持ちのまま社会人野球に進むことができました。

— 指名漏れを経験したからこそ、今に活きていることはありますか?

古田島 自分を見つめ直す時、大学時代は技術的にも精神的にも弱かったと思います。社会人に進むと、チームは年齢も幅広いですし、会社を背負う責任感はずいぶん違いました。また、社会人野球は一発勝負なので、勝ち負けを意識するという意味でも精神的に鍛えられました。

「古田島優勝」
3連覇中のチームで中継ぎエースに

— 厚い投手陣の中で中継ぎエースとしての活躍をされています。

古田島 チーム事情的にチャンスがあつたのが大きいです。一人一人に対して必死に投げ、なんとかチャンスで自分のものにできているのかなと思います。

— やはり緊張も大きくなりますか。

古田島 毎試合緊張します(笑)。ただ、自分は緊張しないと駄目だと思っていますし、そうやって自分の気持ちを高めていくことを大事にしています。ある意味開き直りができているのかもしれない。開き直るのってすごく大変じゃないですか。それができているのは自分にとって非常に良いことだと思います。



▲力投する古田島選手

— プロに入って、これまでとの違いはありますか。

古田島 やはり試合数ですね。正直かなりしんどいです。投げる体力には自信がりましたが、昼も夜も試合があり、移動があると、どこでリカバリーすればいいのか戸惑いました。

— 「古田島優勝」という抑えた後のパフォーマンスもかなり話題になっています。

古田島 ありがとうございます(笑)。あれも本当に抑えられて、嬉しいという気持ちが前面に出ているだけですが、注目してもらえるのはありがたいです。

目指すは防壁率0点台
そして長く活躍できる投手へ

— 今後どのような選手を目指していきたいですか。

古田島 まずは、中継ぎピッチャーとして怪我をせず1年間戦い抜きたいです。中継ぎピッチャーは0点で抑えることが一番の役割なので、防壁率はやっぱり0点台にしていきたいこと、そしてそれを長年継続していくことを目指していきたいです。

— 最後にこの会報誌をご覧の卒業生の皆様にメッセージをいただければと思います。

古田島 いつも応援ありがとうございます。自分も中央学院大学出身ということで、大学で日本一という新しい歴史を作りましたし、もっと大学の名前を有名にできるように頑張りますので、応援のほどよろしくお願いします。



▲「卒業生にももっとファンの方が増えてほしいです」とのこと

駅伝部学生寮完成！ 監督・キャプテン・寮長インタビュー

学校創立125周年記念事業として、駅伝部学生寮が竣工しました。学友会の支援もあり竣工した、この学生寮を起点に、更なる飛躍を目指す駅伝部の川崎監督、吉田キャプテン、藤井寮長に完成直後の声を伺いました。



川崎 勇二さん (かわさき ゆうじ)
駅伝部監督。1962年7月18日、広島市生まれ。順天堂大学で箱根駅伝にて活躍。92年に監督に就任し、94年に初めての箱根駅伝出場に導く。

吉田 礼志さん (よしだ れいし)
駅伝部キャプテン。拓大紅陵高校卒業。10000mで27分47秒01の自己ベストを持つ。

藤井 陽平さん (ふじい ようへい)
駅伝部寮長。拓大紅陵高校卒業。

——学生寮を見ての第一印象はいかがでしたか？

川崎監督 想像していたよりも綺麗に仕上げていたのだという印象です。

吉田キャプテン 綺麗な中で、寮長さんはじめ管理が大変かと思いましたが(笑)。

でも立派な寮にしていたので、今後の飛躍に向けて頑張らなと身を引き締まる思いになりました。

藤井寮長 そうですね、備品などの管理もしっかりしていかないとはいけません。

ね。——これまでの寮から新しい寮になることで、大きく変わることはありますか？

川崎監督 住環境が改善されると、練習以外の時間を有効に使えることになりま

す。学生同士のコミュニケーションもより活発になると

思いますし、学生同士の意識も高まることを期待しています。

吉田キャプテン 立派な寮を用意してもらったという期待を強く感じていますし、責任を持って練習や試合に

臨めると思います。

藤井寮長 いろんな方のサポートがあってこの寮ができたと思いますので、感謝の気持ちを持って、寮のことは自分が責任を持ってチームをサポートしていきたいと思

も力になりました。この新しい寮もそうだった多くの方の応援のおかげでできたのだと強く認識しています。より高い目標を達成するために、今後ともご支援のほどよろしくお願



世紀を越えてつながる伝統

125
Chuo Gakuin
since 1900

学校法人中央学院
学校創立125周年
記念事業への
ご寄付のお願い

学校法人中央学院では2025年10月学校創立125周年に向け、2022年7月より皆さま方に周年記念事業へご寄付のお願いをさせていただいております。おかげさまで、皆さまからの温かいご支援を賜りまして、目標額300,000,000円に対しまして、57,075,298円(2022年7月1日～2024年7月31日)となりました。ご協力いただきました皆さまに心より厚く御礼申し上げます。今年度も学友会様のご協力により、「学校創立125周年記念事業寄付」のご案内と新たに周年事業レポートを学友会会報に同封させていただきました。是非ご覧いただけますと幸いです。また、今年も法人事務室では10月26日(土)・27日(日)に開催されるあびこ祭で、昨年大好評いただいたコーヒーの提供やイベント等の企画を予定しております。皆さまお誘いあわせの上、ちゅーいんcafeにお立ち寄りください。引き続き、来る中央学院アニバーサリーイヤーのために、中央学院大学卒業生の皆さまからのお力添えを賜れますよう、よろしくお願い申し上げます。

本件に関する問い合わせ先

学校法人中央学院 法人事務室
Tel: 04-7183-6565 / Mail: kifu_hojin@cgu.ac.jp

学友会活動について (2023年9月～2024年8月)

同窓会(各支部)や 懇親会の開催

- 学友会総会／懇親会
- 教育職員会支部の総会・教育研修会・卒業生親睦会制度



在学生等への支援

- あびこ祭実行委員会:100万円
- 箱根駅伝出場お祝い (クラウドファンディング):100万円
- 全日本大学野球選手権大会出場お祝い (クラウドファンディング):100万円
- 中央学院高校野球部の 選抜高校野球大会出場お祝い (クラウドファンディング):50万円

駅伝等のスポーツイベントの応援

- 第100回東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝応援バスツアー)
- 第73回全日本大学野球選手権大会(チケット1,000円補助と応援グッズをプレゼント)



その他

- 会報49号発行 ● m y 弁護士制度
- 会議・委員会開催(理事会14回、新合意書に関する大学側との三者協議6回、その他委員会4回)
- あびこ祭での食券と飲み物の配布

優秀者顕彰制度について



学友会では、新しく優秀者顕彰制度を設けました。学術や文化、芸術活動・スポーツ活動・社会貢献・国際交流活動において優れた業績をあげた本学生および卒業生の方が対象になります。顕彰制度には個人と団体があり、例えば国際大会や国内の大きな大会で優秀な成績を収めた方や団体、また国内外のコンクール等で優れた成績を収めた方や団体などに奨励金または相当品をお贈りする制度になります。申請方法や奨励金の詳細は学友会ホームページに掲載していますので、ご確認ください。

退職される先生のご挨拶

恵まれた7年間

現代教養学部 教授 黒川 知文



愛知県の国立大学へ新幹線通勤で22年間務めた後、7年間本学に勤めることになった。新築したつくし野邸から大学までバイクで5分。研究室と図書館は書斎になり、研究費も豊かに与えられて思う存分研究と教育に打ち込めた。春は桜、鶯が啼き、秋にはタヌキが横切る自然環境。建学者高楠順次郎の宗教を根幹とする人格育成の理想。勤勉で誠実な学生たち、柔和な教員と親切な職員。思い出に残るのは、館山セミナーハウスでのゼミ合宿。バスケットボールをし、バーベキューを楽しみ、夜は海岸で花火大会。午前には研究発表の後、人生表を見せ合い質疑応答。「学生時代には自分の内的促しは何かを探ってください。何をしていた時に生きがいを感じるか。それが職業になったら人生は本当に楽しいです」と講じた。定年後もアクティブセンターで教え図書館を書斎にして私の「いきがい」である研究を続けます。この7年間を心から感謝して、125周年を迎える大学の発展をお祈りしています。

卒業生の輪が広がっています！

卒業生親睦会助成金制度は、卒業生の集まりを継続的に重ねていくことで、卒業生同士のネットワークの輪を広げていこうという願いから始まりました。新型コロナウイルスが拡大されてからは、集まる機会をつくるのが厳しい状況でしたが、現在は少しずつではありますが、同窓生同士で集まる機会も増えてきました。学友会WEBサイトに利用規約、申請方法や助成条件が掲載されていますので、是非ご活用ください。

5名～9名まで

15,000円

10名以上

30,000円



野球部同窓会



ユミマキエ女子会



昭和47年度卒業よなよな楽しむ会

2025年 箱根駅伝応援バスツアーについて

2024年の箱根駅伝応援バスツアーでは、総勢130名が参加され、東京のスタート地点、箱根のゴール地点で熱い声援を送りました。惜しくもシード権は得られませんでした。感動の親子給水があったりと、とても思い出に残る大会でした。今後の目標は、2024年10月19日(土)に行われる箱根駅伝予選会で10位以内に入り、出場権を獲得することです。出場が決定しましたら、学友会WEBサイトに箱根駅伝応援バスツアーの募集要項を掲載し、申し込みを開始する予定です。昨年以上の熱い声援を送って、選手を盛り上げましょう！



©月刊陸上競技



学友会WEBサイト リニューアルが決定しました！



2025年3月(予定)、私たちの学友会WEBサイトが新たに生まれ変わります！

これまで会報誌でお届けしていた内容も、WEB上でさらに充実した形で提供される予定です。また、新しいWEBサイトでは、イベント情報やニュース、卒業生インタビューなど、最新のコンテンツがタイムリーに更新され、皆さんがいつでもどこでもアクセスできるようになります。また、学友会オンラインコミュニティ(仮称)も始まり、卒業生同士の交流がこれまで以上に充実できるように準備いたします。なお、これに伴い、会報52号からは1996年以降にご卒業された方(予定)には希望される方を除き、会報誌の郵送を控えさせていただき、WEBでの情報提供に切り替える計画です。これにより、紙媒体に依存せず、皆さまにより迅速かつ柔軟に情報をお届けできるようになります。これからも学友会活動へのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

学友会寄付のお願い

学友会では、学友会規約第一条、第一項の「会員相互の親睦を図ること、母校の発展に寄与すること」を目的として活動しています。つきましては、毎年のお願いとなりますが、学友会活動にご賛同いただき、多くの方のご協力を賜れますよう、よろしくお願い申し上げます。

※寄付金は、学友会の「寄付金取扱規程」に則り、有効に活用させていただきます。

● 中央学院大学学友会 寄付者 芳名

学友会の一般寄付として、会員の皆様より 2023年度は、46件、354,388円のご寄付を賜りました。皆様の温かいご支援に心より感謝申し上げます。ここに感謝の意を込め、ご芳名を掲載いたします。

※匿名希望や未記入の方は、除かせていただいております。

学友会オリジナルバッジ

累計1万円以上のご寄付にご協力いただいた会員様に学友会オリジナルバッジを配布しております。



● 寄付金振込方法

※お振込みの際は、同封の赤色（手数料負担なし）の払込取扱票をご利用ください。

※振込取扱票の通信欄にお名前、ご住所、卒業年度等のご記入をお願いいたします。またお名前と寄付金額につきましては、必ず掲載の可否にチェックをお願いいたします。

井山 等 様	諸町善一郎 様	宮崎 隆之 様
金子 由信 様	海老根 博 様	渡辺 守 様
西澤 敏英 様	小島 茂 様	大山 喬司 様
前原 秀光 様	林 由里香 様	永森 英男 様
宮本 貴文 様	皆川 正之 様	福田 豊 様
岩佐 正見 様	山田 壽一 様	宮下 悌司 様
河村 龍成 様	大熊 正利 様	坂本 貴則 様
林 幹敏 様	長沼幸三郎 様	※順不同
松本 幾夫 様	廣幡 隆 様	

学友会能登半島地震義援金募集について

被災地域4県にお住まいの会員、または出身とする会員も636名おり、私たち学友会としても、少しでも「支援の輪」を広げたいという想いから、義援金を募集することにいたしました。ご支援いただいた義援金は、「石川県令和6年能登半島地震災害義援金」にお届けし、少しでも復興のためにご活用いただければと思っています。皆様の温かいご協力をお願いいたします。

※お振込みの際は、同封の青色（手数料負担あり）の払込取扱票をご利用ください。

義援金振込先

金融機関名	三菱UFJ銀行
支店名	柏中央支店
口座番号	2066303
口座名義	中央学院大学学友会

第2回 CGU川柳結果発表!!

テーマ 「あなたの青春」

最優秀賞

我が時代
スマホ無くても
青春し

ペンネーム：大熊 正利 様

今スマホが無くなったら大変ですが、スマホの無い時代は、それはそれで楽しく青春しました。便利になって失うもの、不便の中にも生み出すものってあると思います。

優秀賞

コロナ禍で
好きな学食
食べられず

ペンネーム：たつ 様

当時のコロナ禍の厳しい状況を痛感させられます。学校に行きたくても行けず、大好きな学食も食べられないのはつらいですね。

優秀賞

久寺家坂
サクサク登れた
あの頃は

ペンネーム：どんちゃん 様

同じ坂道のはずなのに、こんなに勾配きつかったかな？こんなに長かったかな？って年をとると感じます。まさにどんちゃん様の経験からの一句ですね。

前回(第2回目)のCGU川柳にご応募いただきありがとうございます。テーマ「あなたの青春」に対し、ご応募いただいた中から厳正な審査の結果、最優秀賞1点、優秀賞2点を発表いたします。

第3回CGU川柳大募集!!

今回のテーマは「思い出」で一句です。学校に関する思い出だけでなく、あなたがこれまで感じたあらゆる思い出を川柳にしてみてください。子どものころの遊び、学生時代に打ち込んだ部活や趣味、大人になってから活動した取り組みなどあなたが感じた思い出の一句を読んでください。

例) 駄菓子屋で 当たりを引くまで 挑戦し
(ペンネーム：さすらいのギャングラー)

例) 飲みすぎて 電車で爆睡 ここはどこ?
(ペンネーム：乗り越し君)

※応募は中央学院大学の卒業生のみとなります。

応募期間 2024年10月1日(火)～2025年5月30日(金)

応募方法 中央学院大学学友会WEBサイトの「CGU川柳に応募する」からご応募ください。(官製はがきによる応募も可)

審査基準 クスッと笑える作品/自虐ネタなどユニークな作品/表現方法(ことば遊び)が素晴らしい作品

当選発表 最優秀賞(1名)/優秀賞(2名)/特別賞(10名)2025年7月中旬～下旬にWEBサイトに公開します。(来年度の会報に掲載します)最優秀賞の方には1万円相当の品、優秀賞の方には5千円相当の品をプレゼントします。

プレゼント企画 第5弾!

中央学院大学校友会は、会報読者の方にご愛読を感謝して、
抽選で30名様に素敵なプレゼントを用意しました!
皆さま、ふるってご応募ください。

抽選で
30
名様に

A 10名様



ちゅーいんこぬいぐるみ
(高さ20cm×横幅15cm×奥行15cm)

B 10名様



校友会オリジナルグッズ(クリアファイル、
手帳カバーノート付き)、ボールペン1本

4種の中から
いずれか一本

C 10名様



※学校法人中央学院 学校創立125周年記念事業 (寄付金返礼品)

ライト付ソーラーチャージャー
カトラリーセット

応募期間 2024年10月1日(火)～2025年5月30日(金)

応募方法

- 校友会WEBサイトまたは会報に貼付しているハガキよりご応募ください。
- ご応募はお1人様1回限りとさせていただきます。
- 当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。



「ちゅーいんこ」とは

2016年に大学創立50周年を記念して、誕生した
大学公式マスコットキャラクターです!中央学院
(ちゅういん)とインコを合わせて、「ちゅーいん
こ」という愛称で親しまれています。(LINEスタンプ
もチェック!!)

懇親会のご案内

日時 2024年10月26日(土) 17:30~19:30

参加費 無料 (卒業生ご本人様のみ参加いただけます)

会場 はなぜん我孫子北口駅前店
千葉県我孫子市我孫子1-11-8

申込方法 2024年10月1日(火)
～2024年10月15日(火)

- ①校友会WEBサイト
- ②会報に貼付しているハガキ
- ③事務局電話

問合せ先

校友会事務局

TEL : 04-7185-1563

FAX : 04-7182-8504

Mail : gakuyukai@cgu.ac.jp



校友会WEBサイトも
ご覧ください



校友会総会のご案内

日時 2024年10月26日(土) 15:00～

会場 中央学院大学30周年記念館(6号館)
611小講堂

審議内容

- ①令和5年度 事業報告・決算報告
- ②令和5年度 監査報告
- ③令和6年度 事業計画(案)・予算(案)
- ④規約改正
- ⑤役員改選

大抽選会(卒業生本人限定)

総会に出席し、ちゅーいんこグッズが当たる抽選
会に参加しよう。総会受付時に抽選番号をお渡し
し、総会内で当選番号を発表します。

あびこ祭当日、校友会受付(6号館1F)に
右下のチケットを持っていこう!

卒業生ご本人のみ、食券500円と飲み物がもら
えます!!さらにお子さま向けミニコーナーも用
意!遊びに来てください!(※1日/1回まで)

※1日/1回まで
※卒業生ご本人のみ

食券**500**円
・飲み物
引換チケット